

村内で出ている二酸化炭素量ってどのくらい？

村では、「第3次東海村環境基本計画(令和3～7年度)」に基づき、“村内のどこからどのくらいの二酸化炭素が排出されているのか”を把握するため、毎年、二酸化炭素排出量実態調査を行っています。この計画では、基準年である2013(平成25)年から2030(令和12)年までに二酸化炭素排出量を44.3パーセント削減することを目標としており、令和5年度は27.7パーセントの減少となりました。カーボンニュートラル社会の実現に向け、一人ひとりの省エネへの意識が重要となります。家庭や事業所でできる省エネ行動(エアコン設定温度の調整・LED照明への交換・省エネ家電への買い替え等)に取り組みましょう。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)

【令和5年度 主体別・排出源別二酸化炭素排出量(下表)とその割合(下グラフ)】

(トン-CO₂/年)

主体	自動車等	電気	灯油	LPG	重油	可燃ごみ	合計
家庭	36,461	20,896	3,672	13,885	0	17,957	92,871
事業者	21,342	21,488	2,796	1,875	898	7,148	55,546
行政	191	6,167	166	135	0	710	7,369
合計	57,994	48,550	6,633	15,895	898	25,815	155,786

※各項目ごとに数値を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※各項目の数値は、本調査で回答のあった家庭・事業所の排出量実績に基づいて村独自に推計しています。

